



# 2018年度 中間決算説明会

---

2018年12月5日

 **高島株式会社**



## 1. 高島グループ 会社概要

- 1-1.会社概要
- 1-2.企業理念
- 1-3.事業所・関連会社
- 1-4.企業ポリシー
- 1-5.当社の成長・事業展開
- 1-6.高島ならではの機能
- 1-7.売上高推移
- 1-8.配当推移

## 2. 2018年度 中間決算

- 2-1.連結業績
- 2-2.セグメント別概況
  - 建材セグメント
  - 産業資材セグメント
  - 賃貸不動産セグメント

## 3. 2018年度 通期業績見通し

# 1. 高島グループ 会社概要

---

## 1-1. 会社概要



|                |                            |
|----------------|----------------------------|
| <b>創業</b>      | 1915年10月                   |
| <b>本社所在地</b>   | 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル   |
| <b>資本金</b>     | 38億127万円                   |
| <b>上場開始</b>    | 1949年（東京証券取引所）             |
| <b>発行済株式総数</b> | 4,564,573株（単元株式数100株）      |
| <b>決算期日</b>    | 3月31日                      |
| <b>グループ従業員</b> | 541名（単体228名） ※2018年3月31日時点 |

# 企業使命

## 「事業を通じて社会に貢献する」

- ・経済、環境、社会における【サステナビリティ（持続可能な発展）】の為に、高島グループはオリジナルな発想を活かし、高島グループならではの方法で社会にアプローチし、積極的に世の中に役立っていきたい。

### 経営姿勢

#### 誠実一筋

誠意をもって約束を守り、明るく素直で、また謙虚で、感謝の念を忘れず、法令遵守はもとより、規律を守り、正しいマナーを身につけることにより、信用と信頼を蓄積していく。

### 行動基準

#### 自主・自発・自責

常に向上を目指して自己研鑽と創意工夫を心掛け、チャレンジ精神とプラス発想でものごとを前向きにとらえて、自責で行動する。

### 事業領域

#### 多角的専門商社

いくつかの専門市場分野において深く事業に精通し、またニーズに応じて付加価値をつけたりシステムやソフトを開発する能力を持つ。同時に創意的な知恵とチャレンジ精神で新しい事業に積極的に挑戦し、新たな専門分野で事業を確立していく。

## 1-3. 事業所・関連会社

グローバルな視野を持ちながら、  
地域との密着を大切にする「グローバル展開」を重視



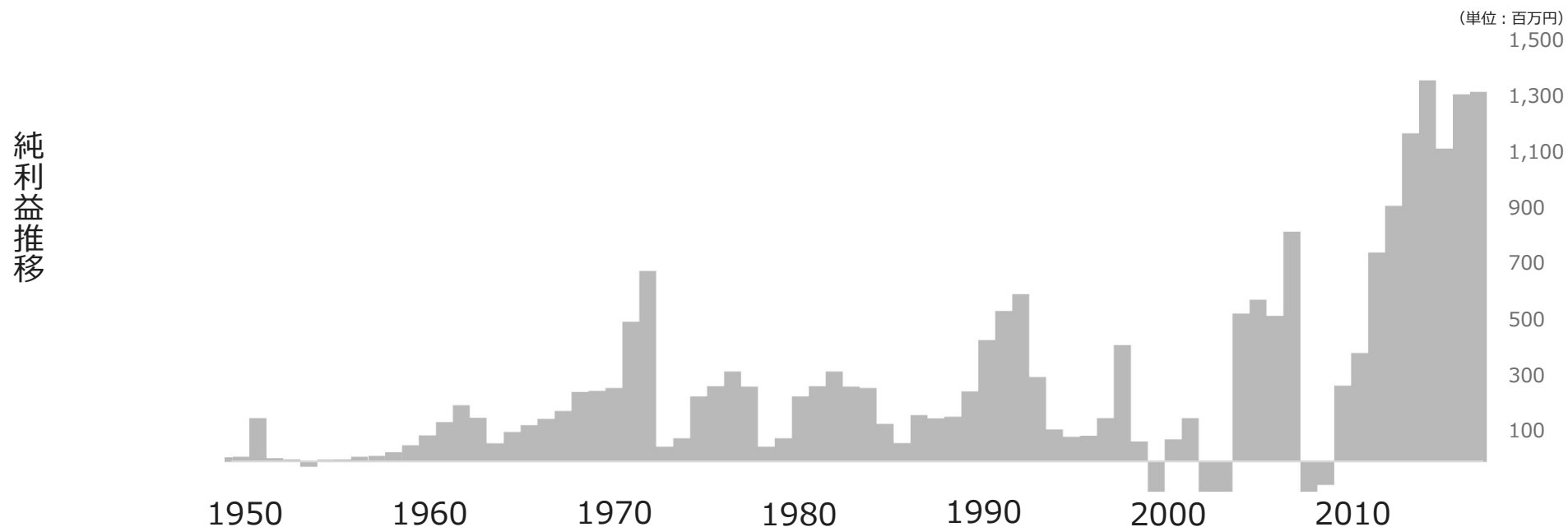
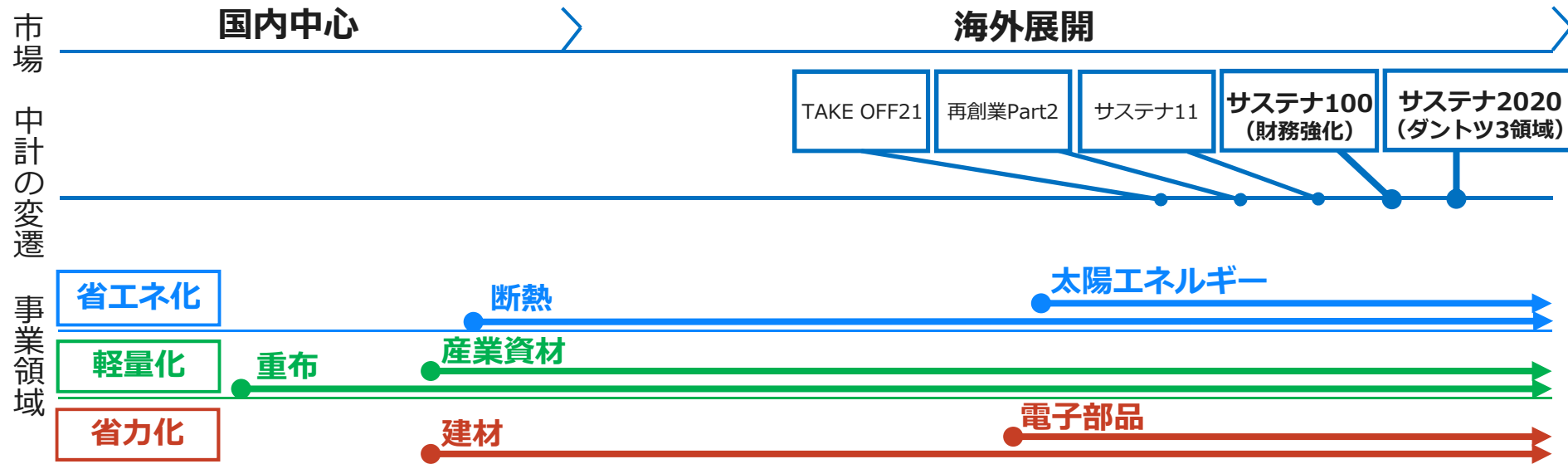
# 100年企業として持続、成長

不変

×

変化

# 1-5.当社の成長・事業展開





## 1-6.高島ならではの機能

お客様に付加価値の高い「ソリューション」提供へと変革を進め、  
売上の拡大、利益率の改善を目指す

省エネソリューション

軽量化ソリューション

省力化ソリューション



掛け算で提供

開発提案力

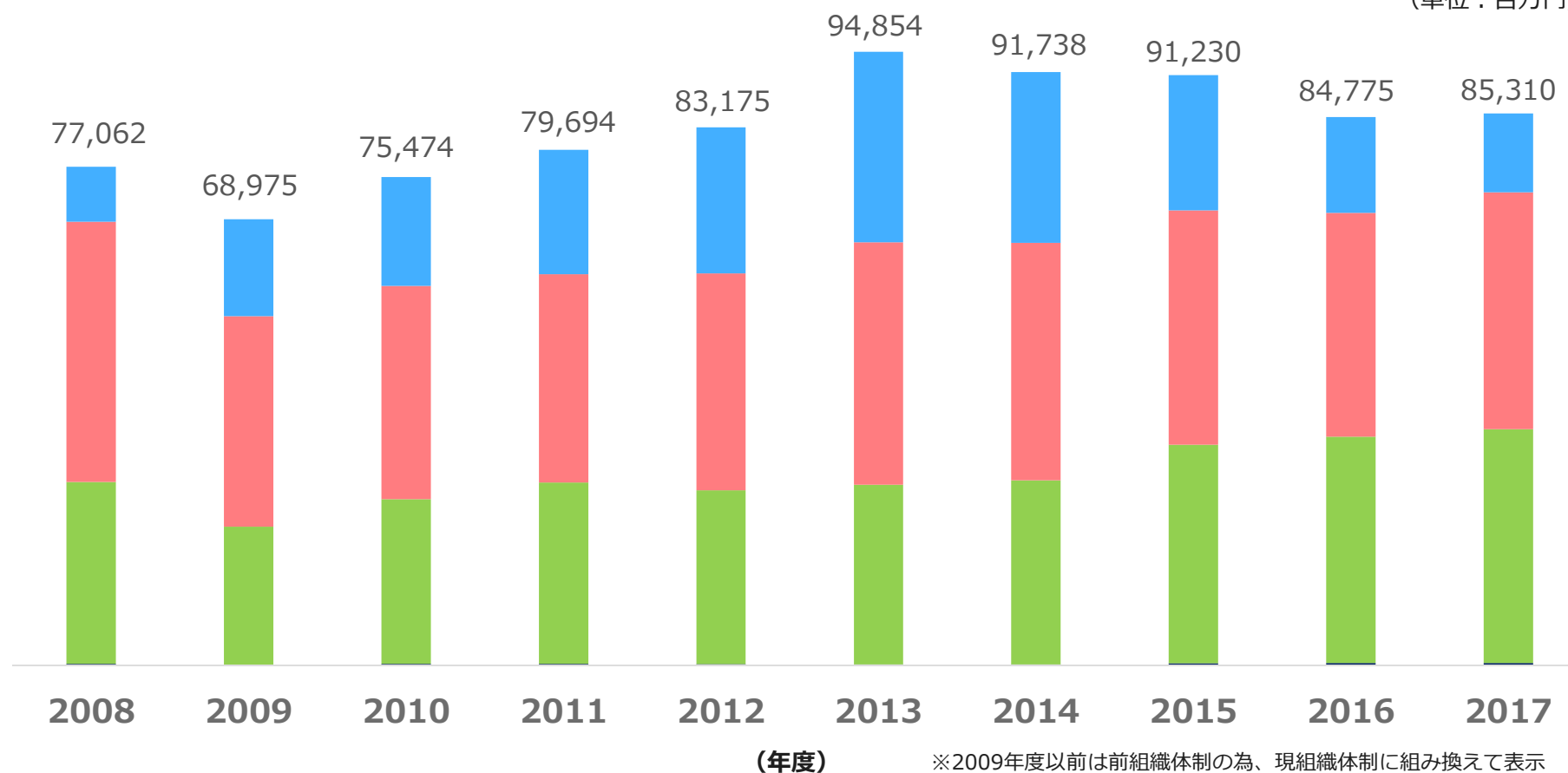
複合完結力

## 1-7. 売上高推移

太陽エネルギーは2013年度にピークを迎え近年低下傾向にあるが、  
建材、産業資材といった他事業分野が堅実に成長

■ 賃貸不動産 ■ 産業資材 ■ 建材 ■ 太陽エネルギー

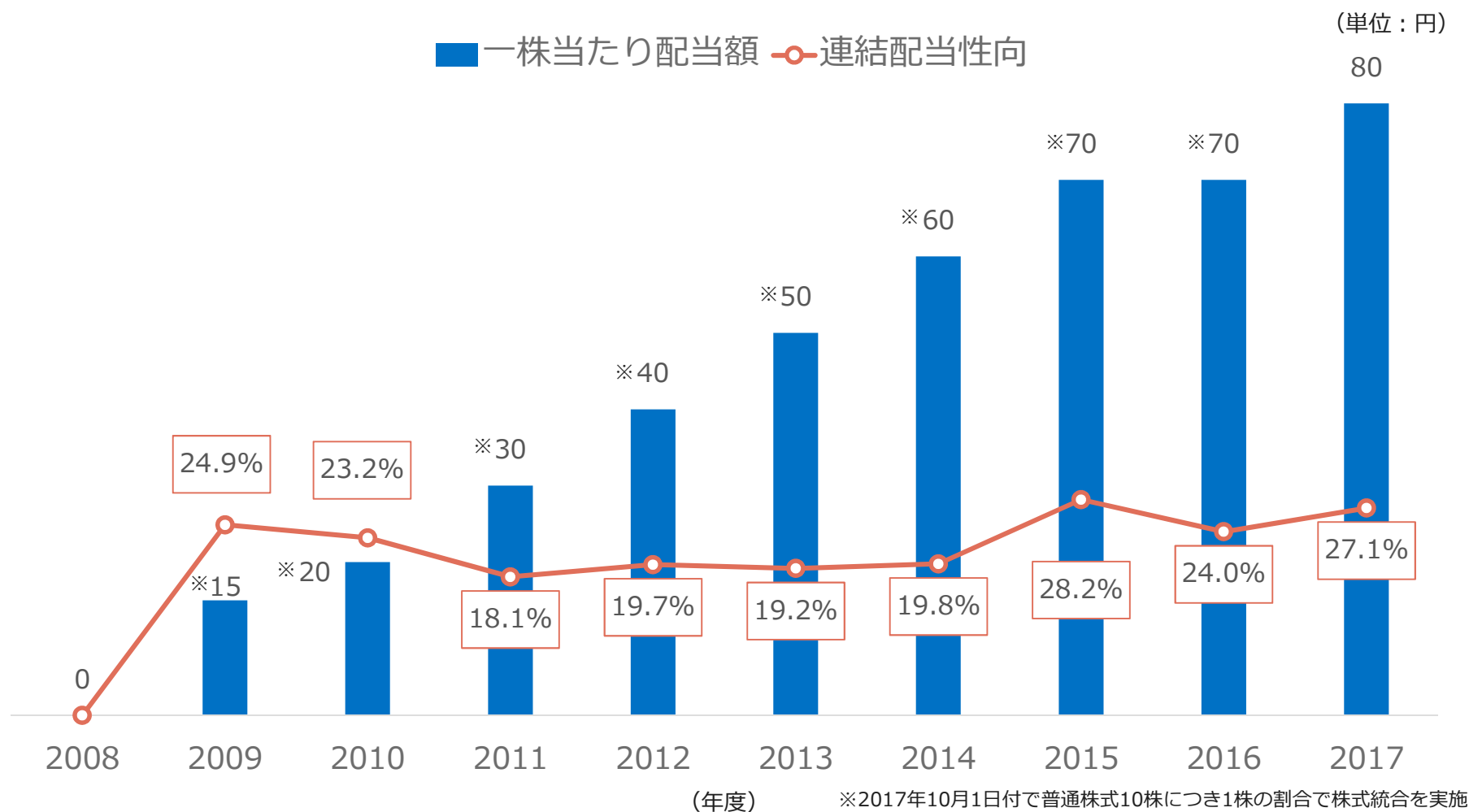
(単位：百万円)



# 1-8. 配当推移



2008年のリーマンショックの影響から順調に回復し、  
配当性向25%前後で推移



※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式統合を実施  
2016年度以前の一株当たり配当額は、株式統合後の金額で表示

## 2. 2018年度 中間決算

---

## 2-1.連結業績

---

## 2-1. 連結業績\_売上高・純利益

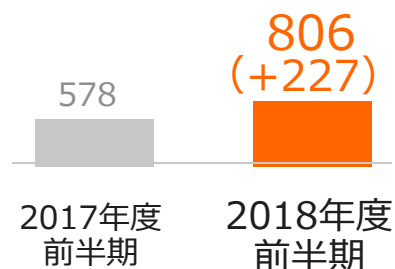


### 売上高・純利益ともに増収増益

売上高  
(百万円)



純利益  
(百万円)



売上高

43,093百万円  
(前年同期比 102.7%)

親会社株主に帰属する  
純利益

806百万円  
(前年同期比 139.4%)

## 2-1. 連結業績\_PL概況



全般的に堅調な推移となったが、  
賃貸用不動産及び投資有価証券の売却などにより純利益が増加

(単位：百万円)

| 科目                   | 2017年度<br>前半期 | 2018年度<br>前半期 | 増減額    | 前年同期比  |
|----------------------|---------------|---------------|--------|--------|
| 売上高                  | 41,967        | <b>43,093</b> | +1,125 | 102.7% |
| 売上総利益                | 3,901         | <b>4,023</b>  | +122   | 103.1% |
| 販売管理費                | 3,225         | <b>3,298</b>  | +72    | 102.2% |
| 営業利益                 | 675           | <b>725</b>    | +49    | 107.4% |
| 営業外損益                | 147           | <b>168</b>    | +21    | 114.5% |
| 経常利益                 | 822           | <b>893</b>    | +71    | 108.6% |
| 特別損益                 | -             | <b>227</b>    | +227   | -      |
| 税金等調整前<br>四半期純利益     | 822           | <b>1,121</b>  | +298   | 136.2% |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 578           | <b>806</b>    | +227   | 139.4% |

## 2-1. 連結業績\_BS概況

固定資産は、賃貸用不動産及び投資有価証券の売却等により減少

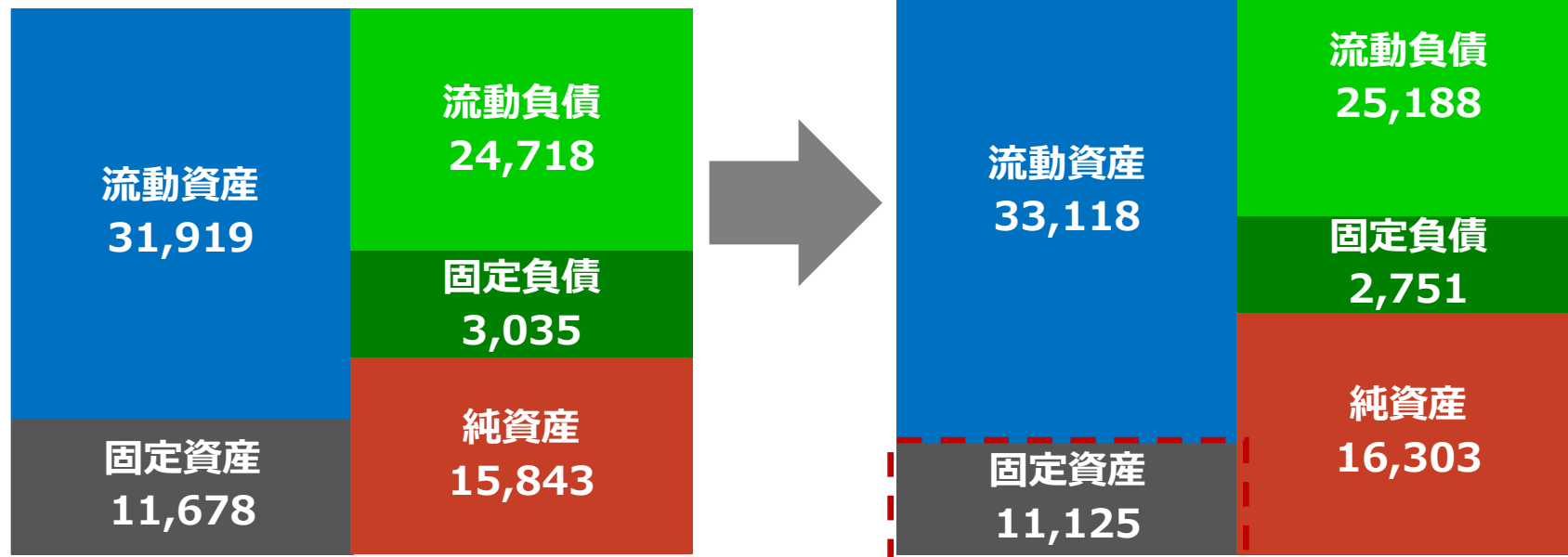
前連結会計年度  
(2018年3月31日)

総資産：43,597百万円  
自己資本比率：36.3%

当第2四半期連結会計期間  
(2018年9月30日)

総資産：44,243百万円  
自己資本比率：36.8%

(単位：百万円)





## 2-1. 連結業績\_CF



投資CFは、賃貸用不動産及び投資有価証券の売却等により、プラス  
財務CFは、長期借入金の返済等により、マイナス

(単位：百万円)

| 科目               | 2017年度<br>前半期 | 2018年度<br>前半期 | 増減額    |
|------------------|---------------|---------------|--------|
| 営業キャッシュフロー       | ▲1,064        | ▲148          | +916   |
| 投資キャッシュフロー       | ▲46           | 727           | +774   |
| 財務キャッシュフロー       | 902           | ▲473          | ▲1,376 |
| 現金及び<br>現金同等物の残高 | 2,592         | 2,581         | ▲10    |

## 2-2.セグメント別概況

---

## 2-2. セグメント別概況\_建材（売上高・営業利益）



売上高は、蓄電池等の販売に注力し、増収となったが、  
営業利益は、太陽エネルギー関連分野での固定買取価格の引き下げに伴う  
販売単価の低下などにより、減益

売上高  
(百万円)

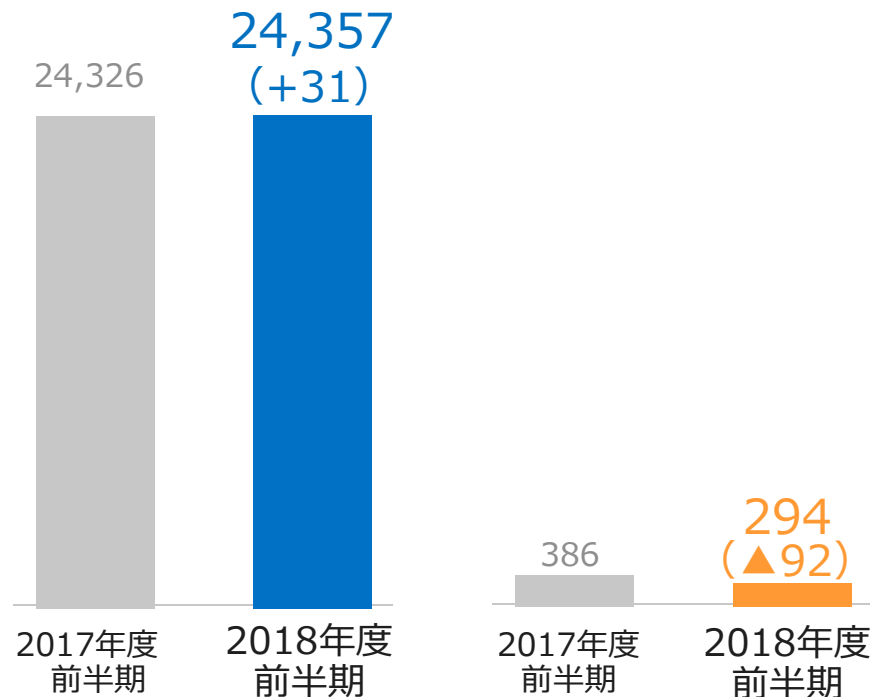
営業利益  
(百万円)

売上高

24,357百万円  
(前年同期比 100.1%)

営業利益

294百万円  
(前年同期比 76.2%)



## 2-2. セグメント別概況\_建材（分野別売上高）



**建築分野** : 新築の民間非住居建築物全体は横ばいで推移  
**太陽エネルギー分野** : 『卒FIT』向け蓄電池等販売が増加

(単位：百万円)

| 分野      | 2017年度<br>前半期 | 2018年度<br>前半期 | 増減額  | 前年同期比  | 要因                                    |
|---------|---------------|---------------|------|--------|---------------------------------------|
| 建築      | 18,536        | <b>17,914</b> | ▲621 | 96.6%  | ・各種建設需要は堅調<br>人手不足での工期延長などにより微減       |
| 太陽エネルギー | 5,789         | <b>6,443</b>  | +653 | 111.3% | ・「卒FIT」向け蓄電池需要増により増収                  |
| 合計      | 24,326        | <b>24,357</b> | +31  | 100.1% | ・太陽エネルギー関連分野でカバーした<br>ことで前年同期並みの売上を確保 |

**1**

**建設需要対応（施工管理体制強化）**

**2**

**『卒FIT元年』対応（蓄電池 注力）**

## 2-2. セグメント別概況\_産業資材（売上高・営業利益）



各事業分野において新規顧客の開拓により売上を確保し、  
併せて利益改善活動を展開することで増収増益

売上高  
(百万円)

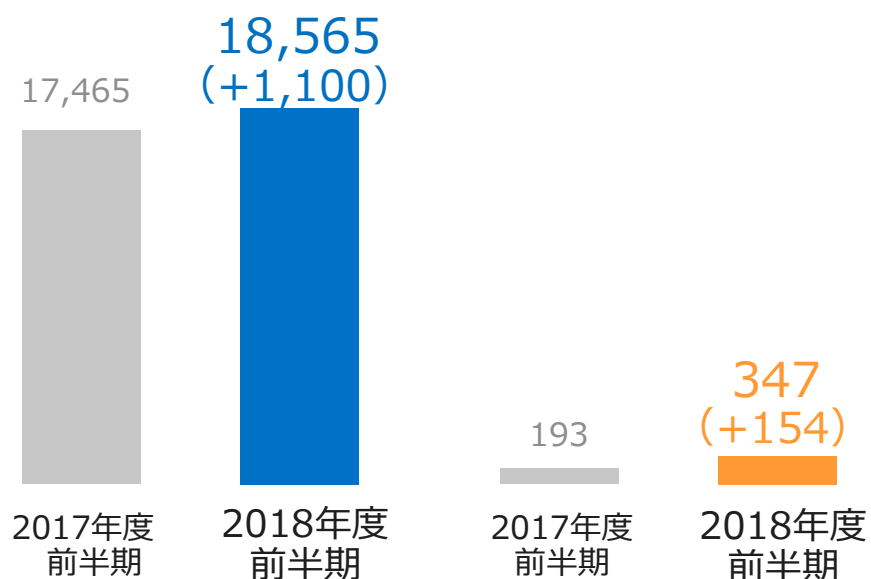
営業利益  
(百万円)

売上高

18,565百万円  
(前年同期比 106.3%)

営業利益

347百万円  
(前年同期比 179.8%)



## 2-2. セグメント別概況\_産業資材（分野別売上高）



### 電子部品分野の家電製品部品やアセンブリ品が堅調に推移

（単位：百万円）

| 分野   | 2017年度<br>前半期 | 2018年度<br>前半期 | 増減額    | 前年同期比  | 要因                   |
|------|---------------|---------------|--------|--------|----------------------|
| 樹脂   | 4,194         | <b>4,229</b>  | +35    | 100.9% | ・自動車市場、電子機器市場が堅調に推移  |
| 機能資材 | 994           | <b>977</b>    | ▲16    | 98.4%  | ・工業資材、店舗向け省エネ改修が減少   |
| 繊維   | 6,337         | <b>6,413</b>  | +76    | 101.2% | ・アパレル関係や除染関連資材が増加    |
| 車輛部材 | 812           | <b>875</b>    | +63    | 107.9% | ・新幹線資材や海外向け部材が堅調に推移  |
| 電子部品 | 5,130         | <b>6,070</b>  | +939   | 118.3% | ・東南アジアのメーカー機能強化で受注拡大 |
| 合計   | 17,465        | <b>18,565</b> | +1,100 | 106.3% | ・繊維、電子部品分野での需要増により増収 |

**1**

**電子部品海外拠点の更なる機能強化**

**2**

**ロボットレンタルビジネスの立上げ**



## 2-2. セグメント別概況\_賃貸不動産（売上高・営業利益）



賃貸ホテルは安定的に稼働しているが、  
賃貸用不動産売却の影響などにより、減収減益

売上高  
(百万円)

営業利益  
(百万円)

売上高

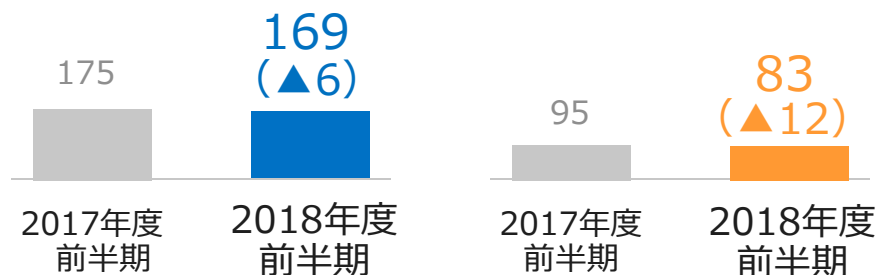
169百万円

(前年同期比 96.6%)

営業利益

83百万円

(前年同期比 87.0%)



## 2-2. セグメント別概況\_サマリー



**建材セグメント** : 蓄電池等の販売に注力し、前年同期並みの売上  
**産業資材セグメント** : 繊維・電子部品分野での需要増により増収  
**賃貸不動産セグメント** : 賃貸用不動産の売却などにより減収

(単位：百万円)

| セグメント | 科目   | 2017年度<br>前半期 | 2018年度<br>前半期 | 増減額     | 前年同期比  |
|-------|------|---------------|---------------|---------|--------|
| 建材    | 売上高  | 24,326        | <b>24,357</b> | + 31    | 100.1% |
|       | 営業利益 | 386           | <b>294</b>    | ▲ 92    | 76.2%  |
| 産業資材  | 売上高  | 17,465        | <b>18,565</b> | + 1,100 | 106.3% |
|       | 営業利益 | 193           | <b>347</b>    | + 154   | 179.8% |
| 賃貸不動産 | 売上高  | 175           | <b>169</b>    | ▲ 6     | 96.6%  |
|       | 営業利益 | 95            | <b>83</b>     | ▲ 12    | 87.0%  |
| 合計    | 売上高  | 41,967        | <b>43,093</b> | + 1,125 | 102.7% |
|       | 営業利益 | 675           | <b>725</b>    | + 49    | 107.4% |

## 3. 2018年度 通期業績見通し

---

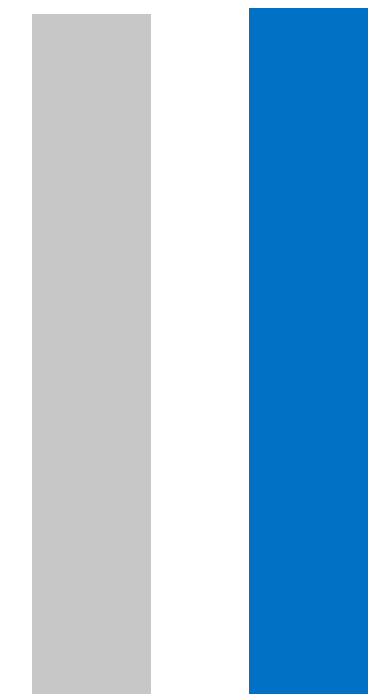
### 3. 2018年度 通期業績見通し



業績予想については、2018年5月10日公表より変更なし

売上高  
(百万円)

85,310  
86,000  
(+689)



2017年度 通期実績  
2018年度 通期見通し

当期純利益  
(百万円)

1,325  
1,350  
(+24)



2017年度 通期実績  
2018年度 通期見通し

売上高

86,000百万円  
(前期比 100.8%)

親会社株主に帰属する  
当期純利益

1,350百万円  
(前期比 101.8%)

### 3. 2018年度 通期業績見通し



(単位：百万円)

| 科目                  | セグメント | 2017年度<br>通期実績 | 2018年度<br>通期見通し | 増減額  | 前期比    |
|---------------------|-------|----------------|-----------------|------|--------|
| 売上高                 | 建材    | 48,815         | <b>49,580</b>   | +764 | 101.6% |
|                     | 産業資材  | 36,142         | <b>36,070</b>   | ▲72  | 99.8%  |
|                     | 賃貸不動産 | 352            | <b>350</b>      | ▲2   | 99.3%  |
|                     | 合計    | 85,310         | <b>86,000</b>   | +689 | 100.8% |
| 営業利益                | 建材    | 759            | <b>800</b>      | +40  | 105.3% |
|                     | 産業資材  | 695            | <b>700</b>      | +4   | 100.7% |
|                     | 賃貸不動産 | 183            | <b>150</b>      | ▲33  | 81.9%  |
|                     | 合計    | 1,638          | <b>1,650</b>    | +11  | 100.7% |
| 経常利益                | —     | 1,847          | <b>1,850</b>    | +2   | 100.1% |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | —     | 1,325          | <b>1,350</b>    | +24  | 101.8% |

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。